グリーンリボンは移植医療のシンボルマーク

~臓器移植医療をもっとあたりまえに~

2025年

3:30~16:20 3:30~16:20

13:30~16:30(12:30開場)

大阪市中央公会

〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島1丁目1-27

\参加無料/

お申込み方法

来場参加をご希望の方は、 専用フォームよりお申込みください。 ※応募状況により当日のご参加も可能です。





を受ける。'10年故郷で立ち上げた「なら国際映画祭」では後進の育成にも力を入れる。また、'25年大阪・関西万博のシニア わらず活躍中。

\視聴無料/

WEB配信はこちら 大会をご覧いただけます。 ※申込み不要





●主催/厚生労働省、大阪府、(公社)日本臓器移植ネットワーク、(公財)日本腎臓財団

●後援/(公社)日本医師会、(公社)日本透析医会、文部科学省、日本放送協会、(一社)日本民間放送連盟、(一社)日本新聞協会、(公社)ACジャパン、(公財)健康・体力 づくり事業財団、(公社)日本看護協会、(一社)全国腎臓病協議会、(一社)日本腎臓学会、(一社)日本透析医学会、(一社)日本移植学会、(公財)日本アイバンク協会、NPO 法人日本移植者協議会、NPO法人腎臓サポート協会、産経新聞社、(公財)大阪腎臓パンク、(公財)大阪アイバンク、(一社)日本組織移植学会、NPO法人大阪腎臓病患者協 議会、NPO法人グリーンリボン推進協会、NPO法人国際移植者組織トリオ・ジャパン ほか

第26回

し、のちのバトンがしていなった。一般器移植医療をもっとあたりまえに~

13:30~ 13:40~	開会・黙とう・主催者挨拶 学生の吹奏楽 パフォーマンス(相愛高等学校)	同時進行 医療従事者向け研修 (拡大版院内Co研修) 医療従事者向け研修の対象者 の方には、別途、大阪府地域保 健課よりご案内しております。案 内に沿ってお申込みください。
13:55~	「臓器移植ってなに? 一臓器移植を自分ご 臓器移植ってなに? 臓器移植医療のいま 臓器移植を自分ごとにするってどうい	福嶌教偉氏 上野豪久氏
14:55~	厚生労働大臣感謝状贈呈式	
15:10~	休憩	
15:20~	学生のダンスパフォーマンス(四條畷学園高等学校)	
15:30~	トークセッション 「ドナー家族×心臓移 ~それぞれ ヴスト 河瀬直美氏×三浦ひらく	の想い~」
16:10~	今後への展望	福嶌教偉氏 青山竜馬氏 河瀬直美氏
16:25~	閉会	
	※プログラムの内容は変更となる場合がございます	•



福嶌教偉氏

千里金蘭大学学長。大阪大 学医学部附属病院や国立循 環器病研究センター等にお いて、長年、心臓移植を専門 とする移植医として活躍。現 職では、看護学部で移植医 療を教育する傍ら、普及啓発 に係る取組にも多数携わる。



上野豪久氏

大阪大学医学部附属病院 移植医療部部長。小児の肝 臓移植・成人及び小児の小 腸移植が専門の現役移植 医。これまでに100例を超え る小児の肝臓移植を執刀。



青山竜馬氏

NPO法人国際移植者組織ト リオ・ジャパン代表。米国にお いて心臓移植を経験した娘 を持つ。「国内の臓器移植医 療が日常的な医療となること」 を目指し、啓発イベントの開 催や講演活動など様々な取 組に携わる。



三浦ひらく氏

岡山県津山市議会議員。イ フルエンザ脳症により愛娘 を亡くした際、脳死下での臓 器提供を決断。その経験も踏 まえ、全国で講演活動に取り 組んでいる。



小西政志氏

心臓移植者。20年以上前に 国内で心臓移植を受ける。移 植後に子どもを授かり、臓器 移植という"いのちのリレー" の尊さを、次の世代に伝えて いきたいとの想いから、普及 啓発活動にも携わる。



渥美生弘氏

浜松医科大学救急災害医 学講座教授 / JOT理事。救 急医療の現場での活躍に加 えて、臓器移植医療に係る研 究事業に従事される他、スペ インでの研修も経験。(医療 従事者向け研修に登壇)



司会進行 谷口笑子氏 TBS系列·RSK山陽放送 の元アナウンサー。ニュース 番組のキャスターやラジオ パーソナリティーを経て、現 在は広報の仕事に携わり ながら、フリーの司会者とし ても活動している。



ご来場の方全員に、 グリーンリボンピンバッジを プレゼントします。

体験ブース(12:30~17:00) ※時間は変更になる場合がございます

●臓器提供意思表示カード記入コーナー

「いのち」のことを考えるきっかけに

臓器移植は、病気や事故で臓器の 機能が低下した人を救う医療で す。このコーナーでは、ご家族と「い のち」や「移植」について話し合う きっかけとして、臓器提供意思表示 カードに記入いただけます。ガンバ 大阪のオフィシャルマスコット「モフ レム」入りの特別デザインです。



●体験ブース

どっちも正解展

「どっちも正解展」で、 あなたの「気持ち」と向き合ってみませんか?

どっちも正解展

私たちは人生の中で、様々な選択をします。どれが正しい、間違い、ということ ではなく、どちらを選んでもあなたにとって大切な選択です。この作品展を通 して、あなた自身の気持ちと向き合ってみませんか?そして、この展示で考えた ことを、隣のブースにある「臓器提供意思表示カード」の記入や家族との対話 につなげてください。

お問い合わせ先

第26回臟器移植推進国民大会運営事務局(産経新聞開発株式会社内) 〒556-0017 大阪府大阪市浪速区湊町2-1-57 難波サンケイビル7階 ●TEL.06-6633-6804

※個人情報は応募多数の場合、ご参加できない方への 通知のために利用いたします。なお個人情報について は事務局が責任を持って管理し、第三者に開示する ことはありません。

臓器提供の意思表示に ご協力ください。

臓器提供に関する意思は、マイナンバーカード・運転免許証の意思 表示欄、臓器提供意思表示カードに記入・携帯するか、インターネット で登録しましょう。

臓器移植に関するお問い合わせ先

公益社団法人 日本臓器移植ネットワーク